令和５年度　学校経営の改革方針

鈴鹿市立加佐登小学校

１　めざす学校像

安心して過ごせる学校「毎日が楽しく，明日が待たれる学校」

確かな学力・豊かな人間性・健やかな身体を育む学校

２　学校教育目標

思いやりをもち，自ら考え，意欲的に取り組む子の育成

３　経営方針

（１）安心して学べる集団づくり

（２）安全で安心な学びの場づくり

（３）「わかる喜び」「学ぶ楽しさ」を実感できる授業づくり

（４）教職員の働きやすい職場環境づくり

４　行動計画

（１）安心して学べる集団づくり

○児童理解に基づく組織的で統一感をもった生徒指導
- ・加佐登小のきまりの徹底
- ・情報共有
- ・統一取組

「挨拶」「時間を守る」「スリッパを揃える」

「時間いっぱい清掃活動（教師も全員参加で）」

○保護者との信頼関係の構築

○一人ひとりに応じた支援体制の充実
- ・特別支援教育 CO を中心とした支援体制
- ・保護者や関係機関と連携した支援会議
- ・教職員研修

○だれでも楽しくここちよいなかまづくり
- ・校内人権の日（毎月 10 日）
- ・出会い学習　・授業研究　・人権レポート

（２）安全で安心な学びの場づくり

○学校安全計画に基づく安全教育の推進
- ・子どもが自分で判断する避難訓練の工夫
- ・保護者・地域と連携した安心安全体制の充実

○学校運営協議会の充実
- ・まちづくり協議会との連携
- ・課題の共有と改善

○地域ボランティアによる支援の充実

○ＰＴＡ・ボランティアの協力を得ながらの環境整備

○新型コロナウイルス感染症感染防止の取組

（３）「わかる喜び」「学ぶ楽しさ」を実感できる授業

○新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善

○全員参加の校内研修
- ・指導教諭やミドルリーダーの活用と日常的なミニ研修会

○ICT 教育の推進

○教科担任制の実施

○全国学調・みえ SC の結果分析とその改善

○自己肯定感を高める取組

（４）教職員の働きやすい職場環境づくり

○ハラスメントのない前向きで風通しのよい職場
- ・教職員の主体的な活動の推進
- ・コンプライアンスの意識の高揚

○総勤務時間縮減
- ・行事の精選，見直し
- ・定時退校日の取組の励行

【数値目標】

①一人当たりの月平均時間外労働　昨年度比 10％削減

②年 360 時間越及び月 45 時間越 時間外労働 0 人

③一人当たりの年間休暇取得日数　昨年度比 10％増加

④定時退校できた割合 90％以上

⑤時間設定 60 分以内の会議の達成割合 90％以上